



美術部長 川口 レイ

私たちが美術工芸部は大町四ツ角中央商店街のシャッターアート制作というプロジェクトに参加しました。

お話をいただいたのが八月の下旬頃で初めて聞いた時に「本当に自分たちでいいのか」「描き切ることが出来るのか」という心配でいっぱいでした。しかし制作初日から、多くの街の人々に声援をいただき徐々に不安は消えていきました。描き始めは全員ためらっていたものの、筆を進めるにつれて思い思いの会津ゆかりの絵を描くことができました。

起き上がり小法師、赤べこ、絵ろうそくなど民芸品の絵を合計七枚、最後に桜を描き、一つの大きな絵になるようにしました。普段の部活や授業で得た知識も活用しながら、ついにシャッターアートを完成させました。

後日、市内の雑誌「会津嶺」からインタビューを受け、この活動が掲載されました。周囲からの反響も大きく、あらためてとてもすばらしいプロジェクトに参加させていだいたのだなと思うと同時に、より一層自分が生まれ育ったこの地・会津を誇りにしてい



こうと思いましたが、今年平成三十年は戊辰百五十周年の年です。これからも私たちが会津を今以上に盛り上げていけるお手伝いができたらいいなと思います。最後に今回協力して下さった皆様に感謝し御礼を申し上げます。保護者の皆様も是非見てください。

二十九年度 定期演奏会紹介



吹奏楽部 (8月20日)



ギターマンドリン部 (8月5日)



合唱部 (7月23日)



広報委員会の活動の様子

今年度の県高校PTA広報誌コンクールで前号「お弁当特集」が県代表に選出されました。県内各高校のPTA広報誌の中からこれら三誌が、これから東北コンクールに出品されます。広報委員会は何度か会合を持ち、会報づくりを行いました。いつもみんなが冗談を言いながら意見を出し合っていました。何より自分達が楽しんでいました。夜遅くなつたこともありましたが、思わぬニュースに嬉しく思います。



川俣、保原、葵が県代表  
県高校PTA広報誌コンクールで、各校の「お弁当特集」が県代表に選出されました。各校の「お弁当特集」が県代表に選出されました。各校の「お弁当特集」が県代表に選出されました。



- 広報委員会
- 委員長 磯貝 太
- 委員 小林美和子
- 二瓶真由美
- 佐藤 祥子
- 生亀 友紀
- 五十嵐直登
- 山崎 康子
- 佐瀬 博巳
- 田崎 章子
- 玉川 清美
- 弓田 恵美

第76号が県代表に

福島民友新聞社 平成30年1月27日掲載